

# 図書案内

2020年 5月号

富山中部高校図書館

## 「お仕事小説」を読んでみる

仕事をする。それは、生活していくためには避けられないことです。本当にやりたい仕事に巡り会えた人もいれば、そうではない人もいて……。今回は、仕事を通してやりがいや喜びについて考えさせられるような「お仕事小説」を紹介します。どの本も読みやすく書かれています。進路選択の参考として読んでみてはいかがでしょうか？ 本は図書館で展示しています！

医師

### 『勿忘草の咲く町で 安曇野診療記』 夏川草介／著

「高齢者医療」の現在——。 答えのない問いに必死で向き合う若き研修医と看護師の奮闘を描いた、「生きることと死ぬこと」に迫る連作短編集！

医師

### 『ブラック・ジャック』 手塚治虫／著

黒マント姿で満身創痕の天才的外科医ブラック・ジャック。彼は法外な治療費を提示し、次々と不可能を可能にしていく。

看護師

### 『紛争地の看護師』 白川優子／著

イラク、シリア、パレスチナに、8年間で17回派遣。市民に寄り添い続けた「国境なき医師団」看護師による生と死の極限状態。

薬剤師

### 『薬も過ぎれば毒となる 薬剤師・毒島花織の名推理』 塔山郁／著

笑わない薬剤師・毒島が薬にまつわる事件や謎を華麗に解決！ 病院や薬剤師、薬への正しい向き合い方もわかる一冊。

薬剤師

### 『アンサンブシンデレラ 病院薬剤師葵みどり』 荒井ママレ／画 富野浩充／医療原案

深く知られていない、「薬剤師」という分野を時にユーモラスに、時にシリアスに描いたコミック。

介護職

### 『奮闘するたすく』 まはら三桃／著

年をとって何かができなくなる苦しみ、誰かを支えたいという情熱。介護される人と介護する人、それぞれの気持ちに、主人公・佑が気づいていく物語。

教育

### 『青い鳥』 重松清／著

村内先生には、授業よりも大事な仕事がある——。後悔、責任、そして希望。ひとりぼっちの心にそっと寄り添い、本当に大切なことは何かを教えてくれる物語。

芸術

### 『ハケンアニメ！』 辻村深月／著

男も女もない過酷な現場で、目の前の仕事に打ち込むプロたちが、追い求めるものはいったい何なのか？ アニメを熱く作り上げる仕事人たちの感動の物語。

声優

### 『声のお仕事』 川端裕人／著

「声で世界を変えてやる！」崖っぷち声優の、大きすぎる野望は叶うのか！？ 声優たちの世界に光をあてたリアルな青春お仕事小説。

公務員

### 『県庁おもてなし課』 有川 浩／著

とある県庁に生まれた新部署「おもてなし課」。お役所仕事と民間感覚の狭間で揺れる奮闘を描く。

自衛隊

### 『約束の海』 山崎 豊子／著

海上自衛隊の潜水艦と釣り船が衝突。自衛隊とは、平和とは、戦争とは。構想三十年、国民作家が遺した最後の傑作長編小説。

建築士

### 『ノースライト』 横山秀夫／著

一家はどこへ消えたのか？ 空虚な家になぜ一脚の椅子だけが残されていたのか？ 一級建築士が主人公の長編ミステリー。

農業

### 『限界集落株式会社』 黒野伸一／著

過疎・高齢化・雇用問題・食糧自給率、日本に山積する社会不安を一掃する逆転満塁ホームランの地域活性エンタテインメント。

林業

### 『神去なあなあ日常』 三浦しをん／著

携帯も通じない山奥。ダニやヒルの襲来……！ 四季のうつくしい神去村で、個性的な村人たちが繰り広げる林業エンタテインメント小説の傑作。

書店員

### 『店長がバカすぎて』 早見和真／著

谷原京子、契約社員、時給998円。店長が、小説家が、弊社の社長が、営業がバカすぎて「マジ辞めてやる！」でも、でも……。本を愛する書店員の物語。